

7月号

5号鉢から7号鉢へ植え替えましょう！

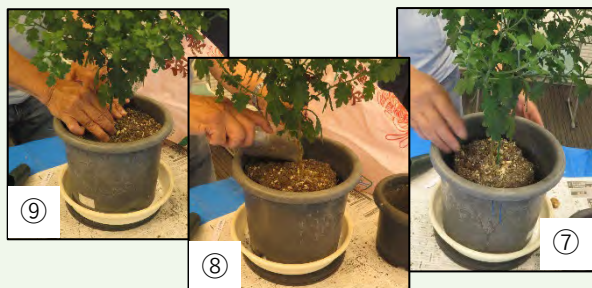
5号鉢(直径約15cm)から7号鉢(直径約21cm)への植え替えは
ちょうど今の時期(7月～8月初)が適当です！

資材・道具を用意して作業開始！(瀬谷菊友会・占部さんにご協力いただきました)



(1) 5号鉢、7号鉢、土、軽石、スコップ、支柱、針金、金網、ニッパー、ラジオペンチなどを用意します

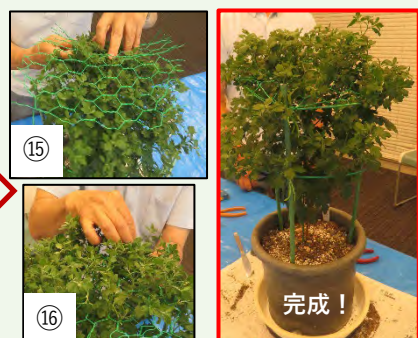
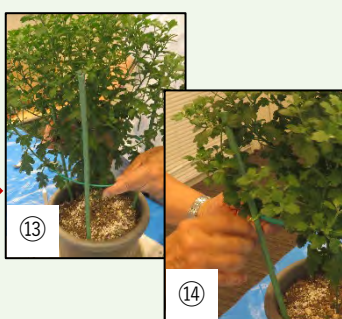
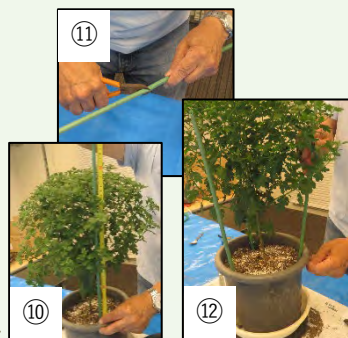
(2) 7号鉢の底面から2～3cmのところまで軽石と土を入れて、スプーンや手で押し固めます(②、③、④)。軽石は、鉢の底が網状になっていて土がこぼれてしまう場合に入れます。この時、オルトラン(顆粒状の殺虫剤)と乾燥肥料を土に混ぜるとベターです(下段④)の作業時と同様



(4) 7号鉢の中央あたりに取り出した菊を置きます(⑦) この時、土面が鉢の上端から2～3cm低い位置になるように調整します。菊が倒れないよう支えたまま、周囲に土を入れ(⑧)、スプーンや手で押し固めます(⑨)

(3) 洋食器のナイフ等を5号鉢の内壁に沿って数か所差し込んで土と鉢の密着を解離させます(⑤) そののち、菊の主幹を持って土ごと5号鉢から引き抜きます(⑥)

5号鉢から7号鉢への「植え替え作業」は以上です。ここからは「支柱」の設置作業です。



(5) ホームセンター等で売っているビニール被膜の細いアルミ支柱を、適当な長さ(30数cm)に計測(⑩)、ニッパーで切断して(⑪)、鉢の周囲に3本の支柱を立てます(⑫)。

(6) ビニール被膜の針金(φ2.5mm程度)を用いて、支柱の中段と上段(鉢の上端から約30cmの位置)に輪っかを取り付けます(⑬)。ビニールタイで支柱と輪っかを固定します(⑭)

(7) 上部の輪っかの上を、ビニール亀甲金網等で覆い(⑮)、その網目を抜けて枝を通します(⑯) この作業に手間がかかりますので丁寧にやりましょう。

